



## 2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月7日

上場会社名 株式会社ジェイ・イー・ティ 上場取引所 東  
 コード番号 6228 URL <https://www.globaljet.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 房野 正幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 伊藤 聡 (TEL) 0865-69-4080  
 定時株主総会開催予定日 2025年3月26日 配当支払開始予定日 2025年3月27日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月27日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期の連結業績 (2024年1月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	17,880	△28.4	789	△69.8	662	△72.9	318	△80.7
2023年12月期	24,984	8.1	2,613	25.7	2,444	28.9	1,651	37.9

(注) 包括利益 2024年12月期 452百万円 (△74.2%) 2023年12月期 1,754百万円 (38.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	24.31	—	2.6	2.4	4.4
2023年12月期	139.83	—	15.9	8.6	10.5

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	25,491	12,469	48.9	949.95
2023年12月期	28,774	12,411	43.1	946.73

(参考) 自己資本 2024年12月期 12,469百万円 2023年12月期 12,411百万円

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	△1,390	302	392	2,118
2023年12月期	△1,181	106	△338	2,742

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	0.00	—	102.00	102.00	445	24.3	4.0
2024年12月期	—	0.00	—	6.00	6.00	78	24.7	0.6
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00		24.8	

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

## 3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,260	△17.1	230	△60.8	130	△75.0	10	△96.6	0.76
通期	18,820	5.2	790	0.0	690	4.0	370	16.0	28.21

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社(社名) 、除外 一社(社名)一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期	13,470,000株	2023年12月期	13,470,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期	343,348株	2023年12月期	360,000株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	13,115,535株	2023年12月期	11,808,081株

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(金額の表示単位の変更について)

当社の連結財務諸表に表示される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、当連結会計年度より百万円単位で記載することに変更しております。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度についても百万円単位に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米中貿易摩擦は米国大統領選挙にも影響を及ぼしつつ関係各国を巻き込み、新たな動きを模索し、ウクライナ紛争の長期化や、イスラエルでの紛争が他地域へ飛び火するなど国際情勢が不安定化し、地政学リスクは予断を許さない状況であります。また、中国における不動産市場の停滞に伴う景気下振れ懸念など、依然先行き不透明な状況が継続しております。

その中で、当社グループが属しております半導体業界におきましては、エレクトロニクス製品及びEVを含む世界的な消費停滞が継続しており、中国市場においては、ここ数年間の成熟世代半導体向け新規設備投資増強の影響もあり、ファウンドリにて設備稼働率が停滞しております。また、メモリーにおいても、DRAM及び3D-NANDの価格が下落に転じ、投資減速の傾向が見受けられました。

このような経営環境のなか、当社グループにおきましては、韓国メモリーメーカー及び中国ファウンドリ向け洗浄装置の立ち上げ案件が第1四半期において少なく、第2四半期では回復、第3四半期では中国ファウンドリ向けは順調であったものの韓国メモリーメーカーの投資が小休止となり、第4四半期においては、予定されていた韓国メモリーメーカー及び中国ファウンドリ向け洗浄装置の立ち上げが来期に延期となり、当連結会計年度の業績としては厳しい結果となりました。

以上の結果、当連結会計年度における連結業績は、売上高178億80百万円(前年同期比28.4%減少)、営業利益7億89百万円(前年同期比69.8%減少)、経常利益6億62百万円(前年同期比72.9%減少)、親会社株主に帰属する当期純利益3億18百万円(前年同期比80.7%減少)となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントは半導体事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は238億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億44百万円減少しました。これは主に「現金及び預金」及び「仕掛品」の減少によるものであります。

有形固定資産は8億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億22百万円減少しました。

無形固定資産は1億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円増加しました。

これらの結果、当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ32億82百万円減少し、254億91百万円となりました。

##### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は85億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億26百万円減少しました。これは主に「前受金」の減少によるものであります。

固定負債は44億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億14百万円減少しました。これは主に「長期借入金」の減少によるものであります。

これらの結果、当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ33億41百万円減少し、130億21百万円となりました。

##### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ58百万円増加し、124億69百万円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ6億23百万円減少し、21億18百万円となりました。

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、13億90百万円(前年同期は11億81百万円の使用)となりました。これは主に「棚

卸資産」の減少による資金の増加、「前受金」の減少による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、3億2百万円(前年同期は1億6百万円の獲得)となりました。これは主に「定期預金」の減少による資金の増加によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、3億92百万円(前年同期は3億38百万円の使用)となりました。これは主に「短期借入金」の増加によるものであります。

#### (4) 今後の見通し

今後の経済環境は、欧米の利上げやインフレは落ち着きつつあるものの、原材料やエネルギー価格の高騰、中国の景気減速などが継続しており、ウクライナ紛争及びイスラエル紛争など地政学リスクは予断を許さない状況の中、米国新大統領の就任も加わり、引き続き先行きは不透明な状況が続くと予想しております。

当社グループを取り巻く事業環境では、エレクトロニクス製品及びEVを含む世界的な消費減速の影響により、ファウンドリの稼働率は停滞しており、メモリーにおいても、一時的に上昇していたDRAM価格は下落に転じ、NANDフラッシュにおいてもより厳しい状況にあります。

このような経営環境のなか、当社グループにおきましては、価格の下落など厳しい市況にあるメモリー向けでは、DRAMの高容量化、NANDフラッシュの3D構造の更なる高層化等に対応し、直近の市況に左右されず投資計画を実行する韓国メーカーに対し、米国市場等新たな地域でのサービス体制の構築、新たな洗浄装置の提案などの対応を強化してまいります。また、一昨年に設立した米国子会社(JET AMERICA INC.)にて、米国市場の新規顧客開拓にて成果をあげつつあり、日本市場においては、最先端プロセスへの対応では実績を積み上げており、車載向け及びパワー半導体向け等、更なる顧客の開拓に取り組み、中国市場においては、新規及び既存の設備投資を継続する半導体メーカーに対し、新規装置の投入などの対応を強化してまいります。

このような対応により、2025年12月期の売上高は、2024年12月期に比べ9億40百万円増の188億20百万円を見込んでおります。利益につきましては、営業利益7億90百万円、経常利益6億90百万円、親会社株主に帰属する当期純利益3億70百万円をそれぞれ見込んでおります。

当社グループは、2024年12月期の結果と現状の経営環境を考慮し、現行の中期経営計画を見直し、新たな中期3カ年経営計画「Innovation2027」を策定いたしました。「Innovation2027」では、2025年及び2026年は、新製品の種まき、新組織の足固めを行う期間ととらえ、主力市場である韓国及び中国市場に加え台湾市場に対しては、新製品である「BW3500」の拡販を進め、2024年から取組を開始した日本及び北米市場では事業展開を迅速に推進し、早期売上計上を計画しております。また、次世代の戦略商品として、新型枚葉式洗浄装置の開発に注力し、他社と差別化された製品の市場投入を目指します。加えて、原価低減策として装置設計の見直し、装置仕様の最適化、装置製作の内製化等に取り組み、コストの削減に努めます。

なお、業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,317	2,173
受取手形、売掛金及び契約資産	1,091	714
商品及び製品	5,105	5,044
仕掛品	6,605	5,321
原材料及び貯蔵品	10,348	10,104
その他	600	465
流動資産合計	27,068	23,824
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	300	303
機械装置及び運搬具（純額）	309	38
土地	304	304
建設仮勘定	-	108
その他（純額）	40	77
有形固定資産合計	954	831
無形固定資産		
その他	56	101
無形固定資産合計	56	101
投資その他の資産		
繰延税金資産	593	623
その他	101	110
投資その他の資産合計	695	734
固定資産合計	1,705	1,667
資産合計	28,774	25,491

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,443	722
短期借入金	1,250	2,750
1年内返済予定の長期借入金	654	440
未払法人税等	534	15
リース債務	4	5
前受金	6,354	3,559
賞与引当金	29	30
製品保証引当金	484	330
受注損失引当金	-	183
その他	743	533
流動負債合計	11,496	8,570
固定負債		
長期借入金	4,784	4,344
リース債務	9	23
役員退職慰労引当金	66	75
資産除去債務	4	8
固定負債合計	4,866	4,451
負債合計	16,362	13,021
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,848	1,848
資本剰余金	1,836	1,879
利益剰余金	8,470	8,343
自己株式	△170	△162
株主資本合計	11,984	11,908
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	426	560
その他の包括利益累計額合計	426	560
非支配株主持分	0	-
純資産合計	12,411	12,469
負債純資産合計	28,774	25,491

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	24,984	17,880
売上原価	19,449	14,168
売上総利益	5,535	3,711
販売費及び一般管理費	2,921	2,922
営業利益	2,613	789
営業外収益		
受取利息	8	17
補助金収入	9	8
還付消費税等	10	1
保険解約返戻金	-	15
その他	6	1
営業外収益合計	34	44
営業外費用		
支払利息	61	65
為替差損	83	63
支払手数料	56	40
その他	1	2
営業外費用合計	202	171
経常利益	2,444	662
特別損失		
固定資産除却損	0	92
特別損失合計	0	92
税金等調整前当期純利益	2,444	570
法人税、住民税及び事業税	832	281
法人税等調整額	△38	△29
法人税等合計	793	251
当期純利益	1,651	318
親会社株主に帰属する当期純利益	1,651	318



## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	1,651	318
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	103	133
その他の包括利益合計	103	133
包括利益	1,754	452
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,754	452

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	571	558	7,058	△170	8,017
当期変動額					
新株の発行	1,277	1,277			2,555
剰余金の配当			△239		△239
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,651		1,651
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,277	1,277	1,411	-	3,967
当期末残高	1,848	1,836	8,470	△170	11,984

	その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	323	323	0	8,340
当期変動額				
新株の発行				2,555
剰余金の配当				△239
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,651
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	103	103	-	103
当期変動額合計	103	103	-	4,071
当期末残高	426	426	0	12,411

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,848	1,836	8,470	△170	11,984
当期変動額					
剰余金の配当			△445		△445
親会社株主に帰属する 当期純利益			318		318
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		43		8	51
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	43	△126	7	△75
当期末残高	1,848	1,879	8,343	△162	11,908

	その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	426	426	0	12,411
当期変動額				
剰余金の配当				△445
親会社株主に帰属する 当期純利益				318
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				51
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	133	133	△0	133
当期変動額合計	133	133	△0	58
当期末残高	560	560	-	12,469

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,444	570
減価償却費	253	152
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1	0
製品保証引当金の増減額(△は減少)	34	△153
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5	8
受取利息及び受取配当金	△8	△17
支払利息	61	65
補助金収入	△9	△8
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	623	440
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3,071	1,906
仕入債務の増減額(△は減少)	△650	△731
固定資産除却損	-	92
保険解約返戻金	-	△15
前受金の増減額(△は減少)	△550	△2,796
その他の流動資産の増減額(△は増加)	400	216
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△7	△233
その他	△10	5
小計	△485	△497
利息及び配当金の受取額	8	17
利息の支払額	△60	△66
法人税等の支払額	△653	△852
補助金の受取額	9	8
その他	-	△0
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,181	△1,390
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	140	523
有形固定資産の取得による支出	△30	△180
無形固定資産の取得による支出	△4	△68
差入保証金の差入による支出	-	△6
保険解約返戻金の受取額	-	33
その他	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	106	302
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,900	1,500
長期借入金の返済による支出	△727	△654
株式の発行による収入	2,532	-
自己株式の取得による支出	-	△0
配当金の支払額	△239	△445
リース債務の返済による支出	△3	△7
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△338	392
現金及び現金同等物に係る換算差額	50	71
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,363	△623
現金及び現金同等物の期首残高	4,105	2,742
現金及び現金同等物の期末残高	2,742	2,118

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

当社グループにおける報告セグメントは半導体事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

当社グループにおける報告セグメントは半導体事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	946.73円	949.95円
1株当たり当期純利益	139.83円	24.31円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,651	318
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,651	318
普通株式の期中平均株式数(株)	11,808,081	13,115,535

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	12,411	12,469
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	0	—
(うち非支配株主持分)(百万円)	(0)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	12,411	12,469
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	13,110,000	13,126,652

(重要な後発事象)

該当事項はありません。